

令和 6 年度

定期監査報告書

玖珠九重行政事務組合監査委員

(写)

監第 22001 号

令和 7 年 2 月 20 日

玖珠九重行政事務組合

管理者 宿 利 政 和 様

玖珠九重行政事務組合

監査委員 河 野 好 美

玖珠九重行政事務組合

監査委員 増 田 裕 子

令和 6 年度
定期監査報告について

地方自治法第 199 条第 1 項及び第 4 項の規定に基づき定期監査を実施したので、その結果を同条第 9 項の規定により、次のとおり提出します。

なお、この監査結果に基づき措置を講じたときは、同条第 14 項の規定により通知願います。

令和6年度 定期監査報告書

第1 監査の種類

地方自治法第199条第1項及び第4項に基づく定期監査

第2 監査の対象

令和6年4月1日から令和7年2月20日までににおける財務に関する事務及びその他所管する事業の進捗状況

第3 審査の期間

令和6年11月1日～令和7年2月20日

第4 監査の方法

監査に当たっては、玖珠九重行政事務組合監査基準に従い、組合の行う事務事業が法令等に従い、適正かつ効率的に実施されているかに主眼を置き、関係諸帳簿、証拠書類の審査、照合、関係職員からの説明聴取等、通常実施すべき監査手続により実施した。

第5 監査の結果

監査の結果、全般的に法令等に適合し、適正に執行されていると認められた。
なお、その他軽微な事項については、口頭で改善を要望した。

1 主要事業の進捗状況について

令和6年度の主要な事業の進捗状況については、事務組合の行う主な5業務から、17事業を対象に調査を実施した。

17事業の大半は、事務組合の施設管理に必須の事業であり、例年実施されているものであり、すでに完了、若しくは年度末までの完了見込みの状況である。

本年は、玖珠清掃センターにおいて、老朽化した2tダンプトラック及びミニホイールローダの更新事業が実施されたほか、玖珠診療所においても、X線CT診断装置の更新事業が行われた。

既存のX線診断装置は、平成9年に購入されたものであるが、経年により、不具合が生じていたことから、玖珠診療所基金を財源として、CT撮影診断機能も併せ持った装置に更新することで、患者の利便性向上と診断の迅速性の向上を図るものである。

11月に入札が実施され、3月初旬の稼働が予定されているが、地域の医療機関として、住民の健康増進に一層寄与することを期待するものである。

2 施設管理について

事務組合が管理する施設については、玖珠葬斎場が、昭和60年5月に供用を開始以来、40年が経過、玖珠清掃センターについては、焼却施設が平成10年、粗大ごみ施設が平成11年に完成し、それぞれ26年、27年が経過している。玖珠環境衛生センターについても、平成16年の完成以来、21年が経過した施設となっている。

環境省の資料によると、ごみ焼却施設の稼働開始から廃止までの平均年数は、約30年、し尿処理施設の耐用年数についても、概ね20～40年とされている。このことから、それぞれの施設で、長寿命化のための方策は取られているものの、いずれかの時期に、施設の更新は避けられない状況である。

一方、玖珠葬斎場については、平成7年に火葬炉を1基増設し、3基体制となっているため、計画的な火葬炉の更新については、可能な状況となっている。

また、玖珠診療所については、平成9年に現施設が完成し、28年が経過しているものの、他の施設のように、近い将来の更新を考慮する必要性は薄いと考えられる。

事務組合が担う業務は、施設の維持管理に多くの財源を必要とする一方、地域住民の生活に直結し、施設の不具合による長期の業務停止が許されないものであることから、構成する二町と十分に協議し、財政計画に裏打ちされた施設管理を行うよう、望むものである。

令和6年度 定期監査資料

主要な事業の進捗状況説明

【 一般会計】

科 目	項 目	内 容		
款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 1 一般管理費 連番 1	事 業 名	新地方公会計更新支援業務		
	主要事業の目的 と概要説明	総務省の指導により、統一的な基準による貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書及び資金収支計算書の財務書類の作成、分析及び活用を行うもの。		
	対 象 者			
	予算額(該当分)	1,373 千円 (起債)	千円	事業執行率
	支出(負担)割合	国) % 県) % 町) % 主体) 100 %	100 %	100 %
期待される効果	固定資産台帳の整備・更新および複式簿記による財務書類を作成し、その情報を効果的に活用することにより、健全な財政運営を行うことが期待できる。また、公表を行うことで透明性の確保と住民参加の促進も期待されます。			
款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 1 介護認定審査費 連番 2	事 業 名	介護認定審査委員の審査会に対する報酬		
	主要事業の目的 と概要説明	介護認定審査会で判定を受ける被保険者の資料の確認を事前に行い、審査会において最終的な判断を行う審査委員44名に対する報酬。医師や保健師、社会福祉士などの保健・医療・福祉の専門家により構成されている。		
	対 象 者			
	予算額(該当分)	4,354 千円 (起債)	千円	事業執行率
	支出(負担)割合	国) % 県) % 町) % 主体) 100 %	100 %	42.2 %
期待される効果	医療・福祉等専門的な見地から妥当性を判断することができ、申請者に対して客観的かつ公正な判定が可能となる。また、審査会は介護保険法の法的な枠組みの中で設置されている。			

注意事項

- 1) 令和6年度の主要な事業の内容(100万円以上を目途とする)等について、11月1日現在の状況を記載すること。
- 2) 記入にあたっては、主要事業ごと記入し、予算額については部分は該当する分の合計額を記載すること。(補正がある場合は、補正後の合計額。)
- 3) 事業進捗率欄については、予算に対する進捗率または「未着手」「計画立案中」を記載すること。

第3号様式

主要な事業の進捗状況説明

【 一般会計】

科 目	項 目	内 容		
款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 1 介護認定審査費 連番 3	事 業 名	介護認定審査支援システム保守管理委託(ソフトウェア)		
	主要事業の目的 と概要説明	介護認定審査支援システムにおけるソフトウェア・ネットワークの不具合等に対応するための保守業務委託。		
	対 象 者			
	予算額(該当分)	1,248 千円 (起債)	千円	事業執行率
	支出(負担)割合	国) % 県) % 町) % 主体) 100 %	100 %	100 %
期待される効果	システム導入により、介護認定審査の効率化を図ることが可能となり申請から決定までのスキームが短縮されている。			
款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 2 介護認定調査費 連番 4	事 業 名	介護認定調査員に対する報酬		
	主要事業の目的 と概要説明	申請のあった被保険者と面談し、心身の状況、生活環境等について調査し、介護認定審査委員に伝達すべく、認定調査票を作成する調査員5名に対する報酬。		
	対 象 者			
	予算額(該当分)	11,131 千円 (起債)	千円	事業執行率
	支出(負担)割合	国) % 県) % 町) % 主体) 100 %	100 %	48.3 %
期待される効果	被保険者と直接面談することで、心身の状況、環境等を正確に介護認定審査委員に伝達することが可能となる。直営を主体としていることで判定までの時間を短縮している。			

注意事項

- 1) 令和6年度の主要な事業の内容(100万円以上を目途とする)等について、11月1日現在の状況を記載すること。
- 2) 記入にあたっては、主要事業ごと記入し、予算額については部分は該当する分の合計額を記載すること。(補正がある場合は、補正後の合計額。)
- 3) 事業進捗率欄については、予算に対する進捗率または「未着手」「計画立案中」を記載すること。

主要な事業の進捗状況説明

【 一般会計】

科 目	項 目	内 容	
款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 2 介護認定調査費 連番 5	事業名	介護認定審査に係る主治医意見書作成手数料	
	主要事業の目的と概要説明	主治医の医学的見地からの意見書作成手数料。	
	対象者		
	予算額(該当分)	8,390 千円 (起債)	千円 事業執行率
	支出(負担)割合	国) % 県) % 町) % 主体) 100 %	45.6 %
期待される効果	主治医からの医学的な意見等を資料とすることで、調査により把握できない事項など補完することが可能となる。		
款 4 衛生費 項 1 保健衛生費 目 1 玖珠葬斎場 連番 6	事業名	玖珠葬斎場火葬炉等修繕工事	
	主要事業の目的と概要説明	火葬炉維持管理年次計画及び保守点検結果に基づく火葬炉設備の修繕、台車の老朽化に伴う更新。 ・火葬炉台車更新（1号炉） ・電動チェーンブロック更新（1・2・3号炉）	
	対象者		
	予算額(該当分)	3,283 千円 (起債)	千円 事業執行率
	支出(負担)割合	国) % 県) % 町) % 主体) 100 %	未着手 %
期待される効果	火葬炉設備の性能維持・回復を目的とし、安定的な運転及び設備の能力維持、長寿命化が図れる。		

注意事項

- 1) 令和6年度の主要な事業の内容（100万円以上を目途とする）等について、11月1日現在の状況を記載すること。
- 2) 記入にあたっては、主要事業ごと記入し、予算額については部分は該当する分の合計額を記載すること。（補正がある場合は、補正後の合計額。）
- 3) 事業進捗率欄については、予算に対する進捗率または「未着手」「計画立案中」を記載すること。

第3号様式

主要な事業の進捗状況説明

【 一般会計】

科 目	項 目	内 容	
款 4 衛生費 項 1 保健衛生費 目 1 玖珠葬斎場 連番 7	事業名	玖珠葬斎場指定管理業務	
	主要事業の目的と概要説明	火葬・霊安室使用に関する業務、施設設備維持管理に関する業務等の委託。	
	対象者		
	予算額(該当分)	14,135 千円 (起債)	千円 事業執行率
	支出(負担)割合	国) % 県) % 町) % 主体) 100 %	100 %
期待される効果	安定した運営及び施設管理の効率化が図れている。		
款 4 衛生費 項 1 保健衛生費 目 2 玖珠診療所費 連番 8	事業名	玖珠診療所会計年度任用職員報酬	
	主要事業の目的と概要説明	令和5年6月からの医師交代に伴い、組合直営になることによって医師、看護師、事務員を会計年度任用職員として報酬を支払うもの。	
	対象者		
	予算額(該当分)	25,095 千円 (起債)	千円 事業執行率
	支出(負担)割合	国) % 県) % 町) % 主体) 100 %	51.6 %
期待される効果	事務組合直営となりスタッフの直接雇用を行っているが、安価でスタッフ確保が行えている。		

注意事項

- 1) 令和6年度の主要な事業の内容（100万円以上を目途とする）等について、11月1日現在の状況を記載すること。
- 2) 記入にあたっては、主要事業ごと記入し、予算額については部分は該当する分の合計額を記載すること。（補正がある場合は、補正後の合計額。）
- 3) 事業進捗率欄については、予算に対する進捗率または「未着手」「計画立案中」を記載すること。

主要な事業の進捗状況説明

【 一般会計】

科 目	項 目	内 容	
款 4 衛生費 項 1 保健衛生費 目 2 玖珠診療所費 連番 9	事業名	玖珠診療所X線CT診断装置購入事業	
	主要事業の目的と概要説明	経年劣化（平成9年3月購入）し、不具合が生じている既存X線診断装置を更新するもの。	
	対象者		
	予算額(該当分)	13,838千円（起債）	千円 事業執行率
	支出(負担)割合	国 % 県 % 町 % 主体 %	100 % 未着手 %
期待される効果	従来のX線一般撮影にCT撮影診断機能を追加することによりこれまで他の医療機関での撮影を依頼していた患者の利便性向上及び迅速な診断可能となる。		
款 4 衛生費 項 2 清掃費 目 1 玖珠清掃センター費 連番 10	事業名	玖珠清掃センター長期包括的運営管理委託事業	
	主要事業の目的と概要説明	施設の運転管理及びゴミの搬入受付業務に対する委託。	
	対象者		
	予算額(該当分)	317,306千円（起債）	千円 事業執行率
	支出(負担)割合	国 % 県 % 町 % 主体 %	100 % 100 %
期待される効果	長期包括的に運営管理委託をすることで、処理施設を高度な技術で安定かつ安全に運転を行うことができる。また、計画的な補修を行うことで、修繕費用の平準化や削減も見込むことができ、さらに施設の長寿命化を図ることも期待できる。		

注意事項

- 1) 令和6年度の主要な事業の内容（100万円以上を目途とする）等について、11月1日現在の状況を記載すること。
- 2) 記入にあたっては、主要事業ごと記入し、予算額については部分は該当する分の合計額を記載すること。（補正がある場合は、補正後の合計額。）
- 3) 事業進捗率欄については、予算に対する進捗率または「未着手」「計画立案中」を記載すること。

第3号様式

主要な事業の進捗状況説明

【 一般会計】

科 目	項 目	内 容	
款 4 衛生費 項 2 清掃費 目 1 玖珠清掃センター費 連番 11	事業名	玖珠清掃センターガラス瓶残渣運搬処理委託	
	主要事業の目的と概要説明	玖珠清掃センターに持ち込まれるガラス瓶を選別する際に生じたガラス瓶残渣を収集運搬し全量リサイクルする業務委託	
	対象者		
	予算額(該当分)	1,491千円（起債）	千円 事業執行率
	支出(負担)割合	国 % 県 % 町 % 主体 %	100 % 41 %
期待される効果	ガラスびん残渣をガラス砂を搬出することで、埋立量が減り、最終処分場の延命化が期待される。また、搬出された残渣はリサイクルされ人工砂として活用されている。		
款 4 衛生費 項 2 清掃費 目 1 玖珠清掃センター費 連番 12	事業名	玖珠清掃センター焼却灰（主灰）処理業務委託	
	主要事業の目的と概要説明	焼却灰の収集運搬及びセメント原材料化処理委託。	
	対象者		
	予算額(該当分)	12,540千円（起債）	千円 事業執行率
	支出(負担)割合	国 % 県 % 町 % 主体 %	100 % 38.8 %
期待される効果	焼却灰を搬出し、セメント原材料化することで、埋立量が減り、最終処分場の延命化が期待される。		

注意事項

- 1) 令和6年度の主要な事業の内容（100万円以上を目途とする）等について、11月1日現在の状況を記載すること。
- 2) 記入にあたっては、主要事業ごと記入し、予算額については部分は該当する分の合計額を記載すること。（補正がある場合は、補正後の合計額。）
- 3) 事業進捗率欄については、予算に対する進捗率または「未着手」「計画立案中」を記載すること。

主要な事業の進捗状況説明

【 一般会計】

科 目	項 目	内 容		
款 4 項 2 目 1 連番 13	衛生費	事業名	玖珠清掃センター使用済乾電池処理委託	
	清掃費	主要事業の目的 と概要説明	使用済乾電池のリサイクルを行うため運搬及び処理業務委託。	
		対 象 者		
	玖珠清掃センター費	予算額(該当分)	1,157 千円 (起債)	千円 事業執行率
		支出(負担)割合	国) % 県) % 町) % 主体) 100 %	計画立案中 %
		期待される効果	収集した乾電池を適正に処理することができる。重金属等の有害物質が最終処分場内に浸出することを抑止している。	
款 4 項 2 目 1 連番 14	衛生費	事業名	玖珠清掃センター2tダンプトラック購入事業	
	清掃費	主要事業の目的 と概要説明	経年劣化(平成14年2月購入)し、故障・修繕が頻発している玖珠清掃センター配置の既存2tダンプトラックを更新するもの。	
		対 象 者		
	玖珠清掃センター費	予算額(該当分)	5,751 千円 (起債)	千円 事業執行率
		支出(負担)割合	国) % 県) % 町) % 主体) 100 %	100 %
		期待される効果	焼却したごみから生じた灰を最終処分場へ運搬するのに必要なものであり、玖珠清掃センターの安定したごみ処理に寄与するもの。	

注意事項

- 1) 令和6年度の主要な事業の内容(100万円以上を目途とする)等について、11月1日現在の状況を記載すること。
- 2) 記入にあたっては、主要事業ごと記入し、予算額については部分は該当する分の合計額を記載すること。(補正がある場合は、補正後の合計額。)
- 3) 事業進捗率欄については、予算に対する進捗率または「未着手」「計画立案中」を記載すること。

第3号様式

主要な事業の進捗状況説明

【 一般会計】

科 目	項 目	内 容		
款 4 項 2 目 1 連番 15	衛生費	事業名	玖珠清掃センターミニホイールローダ購入事業	
	清掃費	主要事業の目的 と概要説明	経年劣化(平成11年9月購入)し、故障・修繕が頻発している玖珠清掃センター配置の既存ショベルローダーを更新するもの。	
		対 象 者		
	玖珠清掃センター費	予算額(該当分)	5,390 千円 (起債)	千円 事業執行率
		支出(負担)割合	国) % 県) % 町) % 主体) 100 %	82 %
		期待される効果	粗大ごみ処理過程の搬入搬出に必要なものであり、玖珠清掃センターの安定したごみ処理に寄与するもの。	
款 4 項 2 目 2 連番 16	衛生費	事業名	玖珠環境衛生センター長期包括的運営管理委託	
	清掃費	主要事業の目的 と概要説明	施設の運転管理及びし尿及び浄化槽汚泥処理に対する委託。	
		対 象 者		
	玖珠環境衛生センター費	予算額(該当分)	145,200 千円 (起債)	千円 事業執行率
		支出(負担)割合	国) % 県) % 町) % 主体) 100 %	100 %
		期待される効果	長期包括的に運営管理委託をすることで、処理施設を高度な技術で安定かつ安全に運転を行うことができる。また、補修の見極めを行うことで、修繕費用の平準化や削減も見込むことができ、さらに施設の長寿命化を図ることも期待できる。	

注意事項

- 1) 令和6年度の主要な事業の内容(100万円以上を目途とする)等について、11月1日現在の状況を記載すること。
- 2) 記入にあたっては、主要事業ごと記入し、予算額については部分は該当する分の合計額を記載すること。(補正がある場合は、補正後の合計額。)
- 3) 事業進捗率欄については、予算に対する進捗率または「未着手」「計画立案中」を記載すること。

主要な事業の進捗状況説明

【 一般 会計】			
科 目	項 目	内 容	
款 4	衛生費	事 業 名	玖珠環境衛生センター測定分析業務委託
		主要事業の目的 と概要説明	公害防止基準、その他の関係法令等に従った測定分析業務の委託。
項 2	清掃費	対 象 者	
		予算額(該当分)	2,640 千円 (起債) 千円 事業執行率
目 2	玖珠環境衛生センター費	支出(負担)割合	国) % 県) % 町) % 主体) 100 % 65 %
		期待される効果	粗大ごみ処理過程の搬入搬出に必要なものであり、玖珠清掃センターの安定したごみ処理に寄与するもの。
連番	17		

注意事項

- 1) 令和6年度の主要な事業の内容(100万円以上を目途とする)等について、11月1日現在の状況を記載すること。
- 2) 記入にあたっては、主要事業ごと記入し、予算額については部分は該当する分の合計額を記載すること。(補正がある場合は、補正後の合計額。)
- 3) 事業進捗率欄については、予算に対する進捗率または「未着手」「計画立案中」を記載すること。